

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法に基づく最終仕入方式を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

- ・賞与引当金…………… 職員に対する支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。
- ・退職給付引当金…………… 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
このほか一般社団法人ぜいたいきょうに退職一時金相当額として18,449,250円。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

なお、リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額は、次のとおりである。

(単位:円)

取得価額相当額	減価償却累計額相当額	当期末残高相当額
11,316,000	7,891,600	3,424,400

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金	80,300,000	0	0	80,300,000
	投資有価証券	1,819,814,784	23,659	0	1,819,838,443
	基本財産計	1,900,114,784	23,659	0	1,900,138,443
特定資産	退職給付引当資産	20,066,257	2,537,443	4,703,550	17,900,150
	特定資産計	20,066,257	2,537,443	4,703,550	17,900,150

3 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	80,300,000	(50,300,000)	(30,000,000)	—
投資有価証券	1,819,838,443	(1,719,838,443)	(100,000,000)	—
小 計	1,900,138,443	(1,770,138,443)	(130,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	17,900,150	(0)	(0)	(17,900,150)
小 計	17,900,150	(0)	(0)	(17,900,150)
合 計	1,918,038,593	(1,770,138,443)	(130,000,000)	(17,900,150)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,580,000	805,090	774,910
器 具 備 品	33,504,561	28,611,346	4,893,215
ソフトウェア	19,228,507	15,036,316	4,192,191
合 計	54,313,068	44,452,752	9,860,316

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第119回20年国債	99,885,430	108,570,000	8,684,570
第11回30年国債	99,953,013	109,280,000	9,326,987
日本高速道路保有・債務返済機構	100,000,000	109,350,000	9,350,000
*三菱UFJホールディングス	100,000,000	87,497,000	△ 12,503,000
*BNPパリバ	100,000,000	93,942,000	△ 6,058,000
*J.P.モルガン・ストラクチャード・プロダクツ・ビービー	100,000,000	89,003,000	△ 10,997,000
*バークレイズ銀行	100,000,000	88,955,000	△ 11,045,000
※シティグループ・グローバル・マーケット・ホールディングス・インク	100,000,000	75,200,000	△ 24,800,000
※バークレイズ銀行	200,000,000	190,726,000	△ 9,274,000
※シティグループ・グローバル・マーケット・ホールディングス・インク	100,000,000	73,310,000	△ 26,690,000
※モルガン・スタンレー・ファイナンス	100,000,000	68,990,000	△ 31,010,000

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
※ゴールドマン・サックス・ファイナンス・コープ・インターナショナル	100,000,000	75,170,000	△ 24,830,000
※シティグループ・グローバル・マーケット・ホールディングス・インク	120,000,000	105,361,200	△ 14,638,800
※バークレイズ銀行	100,000,000	97,490,000	△ 2,510,000
*ドイツ銀行	100,000,000	95,450,000	△ 4,550,000
*ドイツ銀行	100,000,000	95,320,000	△ 4,680,000
*ドイツ銀行	100,000,000	97,062,000	△ 2,938,000
合 計	1,819,838,443	1,660,676,200	△ 159,162,243

*：為替連動型固定利率

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	48,715,653
特定資産運用益の振替額	353
	48,716,006